

# ウッドピア松阪での森林学習体験

～木に触れるって楽しい。森林ってすごい！～

松阪市立豊地小学校



ねらい

- ・ウッドピア松阪内の見学や木工体験を通して木材や森林について学び、その大切さを理解し、森林環境を守ろうとする心情を育てる。

子どもたちは、ウッドピア松阪を訪ね、原木市場などの見学や木工体験を行いました。初めて木材に触れる子どもも多く、原木市場の大きな丸太や、その木が皮をむかれカットされて板になっていく様子に驚いていました。見学することで、生のままの木と乾燥させた木の違いまで感じる事ができました。また、小さな木のかげらはチップになって紙の原料になることを学び、間伐材を使ったバイオマスチップ製造工場の見学も行いました。山に放置されている間伐材が環境に良い燃料になることを教えてもらい、さらに、学校の近くに、このバイオマス燃料を使っている工場があることを知り、木材が環境に果たす役割を身近に感じる事ができました。

見学後は、のこぎり体験や木工教室で、木に親しみました。その後は木材や木の葉っぱを触ったり、おいをかいたりしながら、クイズ形式で木材や森林の役割を楽しく学ぶことができました。

木が紙の原料や発電用の燃料になること、酸素

を出してくれていること、環境保全をしてくれていることを初めて知ることができ、この体験を通して、木材や森林を身近に感じ、その大切さを実感することができました。その後、5年生社会科で「森林と環境」を学び、あらためてこの体験が生かされ、森林環境を守るためにどうしていけばいいのか考えることができました。

## プログラム概要

内容	・原木市場見学 ・製材工場の見学 ・木質バイオマスチップ製造工場見学 ・丸太のこぎり体験、木工工作
時間	4時間
場所	ウッドピア松阪
対象	5年生 29名
講師	顔の見える松阪の家づくり推進協議会 久保敦子氏
備考	「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用した市事業「森林環境学習事業」